

=====

他団体情報：行政・助成・イベント等のご案内

=====

- ・掲載後にリンク切れとなる場合もございますのでご了承ください。
お問い合わせは、各機関宛に直接お尋ねください。

□その他団体□

■イベント■

原稿作成時に開催予定としていても、その後に変更している場合もございますので、ご参加予定の方は必ず事前に主催者に直接申込、お問い合わせ等をお願いします。

□発表募集

- ・【応募期間 10/23～12/1】専門日本語教育学会第26回研究討論会（3月2日）
<http://stje.kir.jp/lang-ja/discussion/>

□参加募集

- ・つなぐにほんごウェビナー～日本語教育の参照枠を授業に落とし込む～（10月6日）
<https://www.nkg.or.jp/kenkyukai/.assets/KK231006ask.pdf>
- ・「圧巻！篠研の日本語教育検定試験 時事問題対策セミナー」－過去6年分のニュース総整理－（10月9日）
<https://www.kanjifumi.jp/current-seminar/>
- ・『外国人材定着・活躍へのプロセス』～「BJT受験チケット」or「BJTテキスト」無料進呈キャンペーン～（10月12日）
<https://www.nkg.or.jp/kenkyukai/.assets/KK231012kanken.pdf>
- ・待遇コミュニケーション学会2023年度秋季大会（10月14日）
<https://tcg.gsjal.jp/conference.html#n39>
- ・篠研の竹田悦子セミナー「レベル判定が分かる口頭テスト動画あり 既存の教材を使った「日本語教育の参照枠」に沿うコースデザイン5つのポイント」（10月15日・22日）
https://www.kanjifumi.jp/takeda_seminar/
- ・『できる日本語』活用研修 | 教材著者チームによる研修（10月21日～12月2日）
<https://ijec-dekirunihongo-kensyu.studio.site/>
- ・2023年度バイリンガル・マルチリンガル子どもネット（BMCN）年次大会（10月21日）
<https://www.bmcn-net.com/nenjitaikai>

- ・ワークショップ「散在地域の実践例から in 北陸ーひとつの現場からわたしたちの現場へー」（10月21日）
<https://www.kodomo-no-nihongo.com/kodomo/archives/100>
- ・篠研の日本語教育セミナー「なぜ質問型授業で学習者が前のめりになるのかー初級文型「～ています」（動作の進行）授業を中心にー」（10月28日）
https://www.kanjifumi.jp/nihongo_shitsumongata_seminar/
- ・多文化共生セミナー ～外国人とともに生きるために～やさしい日本語（実践編）
やさしい日本語の作り方～話しことば編～（10月29日）
<https://www.kifjp.org/general/tabunkaseminar23nihongo>
- ・言語文化教育研究学会 特別企画 「チェンジラボラトリーによる拡張的学習への形式的介入の研究ー活動理論のすすめー」（11月5日）
<https://alce.jp/spec23.html#a>

=====
NKGメールマガジンへの情報提供
=====

締切は毎月20日、配信は1日が基本です。内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■□-----□■
<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2023年10月1日

■□-----□■